

南城市イメキャラに「なんじい」

南城市のロゴマークに採用されたハート形の作品(右)と、イメージキャラクターの愛称「なんじい」 7日、南城市役所玉城庁舎



全国公募の結果発表

【南城】南城市は7日、2006年1月の4町村合併で「ハート」形になった同市の地形をモチーフに、全国公募した市のロゴマークとイメージキャラクターを発表した。マークは、ハートを赤いハイビスカスの花びらで表現した宇佐美朋子さん(30)〔東京都、イラストレーター〕の作品が、イメージキャラクターにはおじいさんキャラ愛称「なんじい」を考案した藤谷真衣子さん(20)〔石川県、大学生〕の作品がそれぞれ選ばれた。

ロゴはハイビスカスのハート

ロゴは市花ハイビスカスを組み合わせ、花粉は4町村の地域を、花芯は久高島を表現。デザインの明快さや素材感、かわいらしさが評価された。「なんじい」は豊かな自然の中で自由に生きるおじいさんをイメージ。チャームポイントは、豊かなひげと小麦色の肌、無口で「神出鬼没」だが、活動的で運動神経抜群という。世代間が交流して豊かなまちづくりを推進する象徴と評価された。市はロゴをあしらったオリジナル原付ナンバープレートや婚姻証明書など公用印刷物の透かしへの活用、キャラを活用した着ぐるみ製作などを予定している。10月23日開催の市制施行5周年記念シンポジウムでは、宇佐美さん、藤谷さんを招き、作品を表彰するほか、「なんじい」の携帯ストラップを来場者に配布する。



同市は市制5周年記念事業「なんじょうハートプロジェクト推進事業」で、5月7日まで市ホームページなどを通してロゴとキャラクターを公募。全国2645点(ロゴ1396点、キャラクター1249点)の応募があった。

(2011年9月12日付 22面)

☆みんなの住んでいる市町村のイメージキャラクターを考えてみよう。

年 組 名前